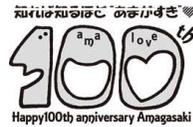




学校だより

平成28年7月号
尼崎市立長洲小学校
校長 上田 康夫



耳が痛い話

体育大会や長洲まつりも終わり7月に入ります。いよいよ学期末のまとめの時期になってきました。梅雨のじめじめした時期で気温も高く、学習するには辛い時期かもしれませんが、夏休みまでもう少しの間、子どもたちには頑張ってもらいたいと思います。

さて、今書いているこの学校通信も書き始めて3年目に入り、そろそろネタが切れかけています。いろいろな話も学校通信だけではなく、朝会の時の児童への話、研究会や案内の冊子の「はじめの言葉」等、たくさん書いています。大変なのです。文章を考えていると「あれ？どこかで書いたかな？（どこかで言ったかな？）」と思うこともあります。同じことを書いている時もあります。やっと書けたかなと思って読み返してみると、書いた自分でも意味がわからない時もあります。余計にイライラします。また月曜日の朝会での話は、限られた時間の中で言いたいことを整理して子どもたちに伝えることの難しさで一苦労です。日曜日の夜が怖いのです。何とか話し上手になるコツは無いかといろいろ考えています。

そこでちょっと聞いた話ですが、江戸時代後期に『良寛』という人がおられたそうです。この良寛さんは人との話について、こんな人にならないようにと「戒語」というものを残しました。文字通り「戒めの言葉」です。雰囲気的には人に伝える言葉というよりは、自分自身に向けた言葉かなと思います。そのうちの幾つかを紹介します。

- ・言葉の多き（口数が多い人）
- ・差し出口（でしゃばって、お節介を言う人）
- ・人のもの言いきらぬうちにももの言う（人が話しているのに遮って話し出す人）
- ・講釈の長き（簡単な話を長々と話す人）
- ・田舎ものの江戸ことば（相手が理解できない専門用語を使って平気で話す人）
- ・推し量りのことを真実になして言う（推測の域のことを、あたかも真実であるかのように話す人）
- ・とはずがたり（他人から尋ねられてもいないことを一生懸命に話す人）

他にもいろいろあります。自分の話し方に注意しながら、相手の話はしっかり最後まで聞く、ということでしょうか。耳が痛いです。

7・8月 行事予定

5日（火）	1年七夕集会、集金振替日 4年出前授業	<7/21～8/31夏季休業日> *7月21日（木）～22日（金） 5・6年水泳がんばりコース *7月21日（木）～29日（金） 学習教室・図書館開館 *7月25日（月）～29日（金） 水泳教室（前半4～6年、後半1～3年） *8月29日（月） 全校登校日 8：30始業 1～4年 9：30下校 5～6年 10：30下校 *8月11日（木・祝）～17日（水） 市立幼小中学校は節電対策で閉鎖します。
6日（水）	図書ボランティアお話し会	
7日（木）	5年自然学校説明会 学力補充日、定時退勤日	
8日（金）	オープンスクール 引き渡し訓練	
11日（月）	児童朝会、委員会活動	
12日（火）	4年校外学習	
13日（水）	まもり学級地区合同学習会	
14日（木）	6年修学旅行説明会 学力補充日、定時退勤日	
15日（金）	給食終了日	
18日（月・祝）	海の日	
20日（水）	終業式、大掃除	

9月の主な行事予定

1日（木）始業式、大掃除	7日（水）給食開始、水泳記録会予備日
6日（火）5・6年地区水泳記録会	8日（木）夏休み作品展保護者鑑賞日
20日（火）～21日（水）6年修学旅行（伊勢志摩方面）	

やる気まんまん！2年生

2年生になり、もうすぐ3か月が経ち、1学期を終えようという時期になりました。1年生の頃には手を引いてもらっていた生活科の学校たんけんでは、手を引く側になりました。学習面でも、少しずつ内容が高度になってきていますが、自主学習に励んだり、放課後に残って分かるようになるまで質問したりと、一生懸命です。

すっかりお兄さんお姉さんになり、やる気まんまんの2年生。1人1人のやる気を大切にして、担任一同協力して子どもたちの成長を応援していきたいと思います。
2年担任 1組 鎌田啓志 2組 松本大祐 まりも学級 山口亜希子

県・市の施策を活用し、学力向上と学習習慣の定着に取り組んでいます

兵庫県や尼崎市では、各校の取り組みを応援するため、様々な施策を実施しています。本校ではそれらの施策を活用した「学力向上アクションプラン」に基づき、以下のような取り組みを行っています。

- ①ホワイトボードを活用するグループ学習を取り入れ、友だちとともに、自分の考えを述べたりまとめたりする力を養います。（アクティブ・ラーニング推進事業）
- ②教員の指導力向上のため、校内研修における講師招聘を行っています。また、先進校研究大会への参加や、若手教員の自主研修会を積極的に実施しています（学力定着推進事業）
- ③きめ細かな指導を行うため、新学習システム（森田）、アクティブ・ラーニング指導補助員（陣内）や教育支援員（原田）がクラスに入り、担任と一緒に子どもたちの指導をしています。
- ④のびっこタイムを活用し、国語や算数、計算科を中心に基礎学力の定着を図っています。
- ⑤子どもたちが良書に親しむことができるよう、主幹マネジメント（田中千恵）、読書力向上指導補助員（森本）が、図書室での読書指導や新聞記事を活用した取り組みを行っています。
- ⑥まりも学級では、生活介助員（大野）や特別支援ボランティアが、子どもたちの生活介助を行っています。
- ⑦読書タイムを実施し、毎朝、全校児童が静かに本を読む習慣をつけています。